

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	5CB04	地域	中部	記入年月	2025年3月
------	-------	----	----	------	---------

事例名称	簡易魚道による河川内と農業排水路の落差解消									
位置情報	都道府県名	岐阜県	市町村名	関市	緯度経度	35.488506, 136.844166	水系名	木曽川	河川名	武儀川
取組概要	長良川と武儀川に囲まれた地域に広い水田が広がり、岐阜県水産研究所の研究成果からこの地点の水生生物の移動性を回復することの効果が大きいことが判ったため、河川管理者である岐阜県が、河川内の落差解消、農業排水路側の落差解消を行った。									
再生目的	生物環境	対象種	魚類全般							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	-	魚道（横断）	○				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	○	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	-				
			攪乱	-	空隙	-				
その他		-								
開始年	2015	工法	ブロック式魚道、ブロック式バープ工							
実施体制	実施主体	岐阜県河川課								
	連携者	岐阜県農業振興課、岐阜県農地整備課、岐阜県水産研究所、関市、岐阜県自然共生工法研究会								
効果	魚道設置前に4種だった魚種が、設置後二年間でそれぞれ11種、12種の魚種が確認された。									
関連資料 URL	旧カルテ	https://www.rfc.or.jp/collaboriver/02oldkarte/RFC5CB04karte.pdf								
	事例集記事	https://www.rfc.or.jp/collaboriver/03casebook/RFC5CB04casebook.pdf								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	http://pinpon.pinpon.to/environmental_restoration_wg/?page_id=11									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、(公財) リバーフロント研究所・リバロサポートセンターまでお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp